

# 東海大学紀要

## 政治経済学部

第57号

### 目次

日本政治史における天皇機関説事件  
——基礎的知見に関する現状と問題点——  
米山忠寛 1

現代国際経営研究の方法  
岩谷昌樹 21

サステナビリティと価値創造  
——バタゴニアが示す未来への挑戦——  
李晨, 遠藤誠二 37

2025

東海大学

# **JOURNAL OF THE FACULTY OF POLITICAL SCIENCE AND ECONOMICS TOKAI UNIVERSITY**

**Number 57**

## Contents

The incident of “Emperor as an organ of state theory” in Japanese Political History: The Current State and Issues Concerning Basic Knowledge

Tadahiro YONEYAMA 1

Method of Contemporary International Management Research

Masaki IWATANI 21

Possibilities of Sustainability and Value Creation

- Patagonia’s Challenge for the Future -

Li Chen, Seiji ENDO 37

**2025**

**Tokai University**

## 投稿規定

1. 投稿の有資格者は、(i) 本学部の専任・特任・非常勤教員、(ii) 経営学部（湘南・品川）の専任・特任・非常勤教員、(iii) 他学部の専任・特任教員で本学部の専任・特任教員との共同研究者、とする。
2. 投稿原稿の受付は随時行うが、当該年度の「紀要」掲載分の締切は、毎年3月31日とする。
3. 当該年度の「紀要」に掲載する原稿は、1人につき1編を原則とする。
4. 原稿の執筆要領は次のとおりとする。
  - (i) 原稿枚数は邦文・英文共に所定の書式で23ページ以内（注、図表などを含む）とする。
  - (ii) 邦文原稿には英文の題名もつける。
  - (iii) 邦文原稿、欧文原稿とも、英文アブストラクトをつける。
5. 投稿原稿は未発表の原文に限る。またその内容は、本「紀要」が本学部教員の研究成果の公刊を目的としていることに鑑み、それにふさわしいものでなければならない。
6. 著作物の電子化と公開について
  - (i) 掲載された著作物の著作権は、執筆者が有する。
  - (ii) 掲載された著作物の執筆者は、当該の著作物に関する複製及び公衆送信を政治経済学部紀要委員会に対して許諾したものとみなす。同委員会が複製及び公衆送信を第三者へ委託した場合も同様とする。
  - (iii) 掲載された著作物は、東海大学機関リポジトリを通じてコンピュータ・ネットワーク上に公開する。

\* 本号の執筆者は2025年3月31日時点での政治経済学部および経営学部の在籍教員である。

---

**東海大学紀要** 政治経済学部 2025—No.57 2025年9月30日 発行

---

発行者・発行所 東海大学政治経済学部  
神奈川県平塚市北金目4-1-1 (〒259-1292)  
Faculty of Political Science and Economics, Tokai University  
Kitakaname, Hiratsuka-shi, Kanagawa-ken, 259-1292, Japan

---